

事業方針

これまで取り組んできた「身近な地域のつながり・支えあい活動」の推進を基軸に、第4期鶴見区地域福祉保健計画の策定を踏まえ、各地区に求められる区社協の在り方に応えながら、行政・地域ケアプラザ等関係機関と連携し、誰もが支えあえる地域共生社会の実現に向けた地域福祉推進に取り組めます。

また、生活困窮や社会的孤立についても、単一の事業ではなく、全てが地域の課題に繋がることを意識するとともに、まちの最前線の福祉ネットワークの中核である地区社協と積極的に連携を強化しつつ、取り組みを深めていきます。

重点取組項目

●身近な地域のつながり・支えあい活動の推進

これまで取り組んできた、小地域における見守り・支えあい活動の仕組みづくりを活かし、小地域単位の困りごとに対しても区社協が地域住民、関係機関等と検討、解決の場づくりに積極的に取り組めます。

●地区社協支援の強化

地区社協が、地域の福祉のネットワーク体としての役割が一層高まるよう、地区社協検討会や分科会を通じて課題検討を深めるとともに、場づくり・活動といった身近な取り組みについても、地区担当制による細やかかつ積極的な支援を強化していきます。

●ボランティアセンター等の総合相談機能の強化

住民にとって身近な相談が寄せられること多いボランティアセンター、あんしんセンター、移動情報センター、食支援といった具体性の高い個別相談に留まらず、全ての職員が区社協にきた相談を困りごとを受け止めます。

その中で、社協らしい課題解決・検討へ向けた対応ができるよう総合的な相談支援の対応力強化を図ります。

●福祉活動への住民参加促進

鶴見区地域福祉保健計画「鶴見・あいねっと」第4期策定、生活支援体制整備事業を中心に区役所、各地域ケアプラザと協働して鶴見区民が主体的に福祉活動に参加促進できるようすすめて取り組んでいきます。

●職員の育成に向けた事務の効率化・コンプライアンスの強化

上記の重点取り組みを進めていくためには区社協職員が一人ひとりの地域支援の技術の向上が不可欠です。職員個々の力を職場全体の力として発揮できるよう職員育成に取り組めます。

また、限られた体制で業務遂行をしてゆくにあたり、漫然かつ煩雑な事務がミス・事故につながると捉え、事務の効率化・風通しの良い明るい職場づくりに努めます。

互いに支えあう地域社会づくり

小地域活動の推進・支援		主な収入財源
身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業	区社協は、「誰もが安心して自分らしく暮らせるまちづくり」を会員や関係機関の皆様とともにこれからも進めていきます。そのなかで、地区社協（概ね連合自治会のエリア）のみならず、単位自治会等のエリアからのアプローチも試み、住民一人ひとりの困りごとを早期に発見して解決に結びつけるとともに「地域の課題」として捉え、具体策を地域主体で進めていく「身近な地域のつながり・支えあい活動」の推進に向けて、地域ケアプラザとの連携をさらに強めて取り組みます。また、区社協の総合相談窓口としての機能を強化するため、職員の知識を深め、支援の層を厚くしていきます。	市社協補助金
地区社協担当制による相談・調整・支援	身近な地域でのつながり支えあいの仕組みづくりを意識しながら、区内18地区に地区担当を設け、各種会議や地域活動等の機会を活用し、地区社協の事業や運営等に関する相談・調整などの支援を行います。なお、支援にあたっては、地域ケアプラザをはじめ、積極的に関係機関と連携を図ります。	会費・市社協補助金・分担金・共同募金配分金
地区社協分科会	地区社協の本来目的である『一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくり』を目指し、定期的に会議や研修、情報・意見交換の機会を設けます。分科会、事務局長会議の開催にあたっては、29年度から実施している市域の地区社協検討会、および30年度から新設した鶴見区地区社協のあり方検討会のフィードバックを含め、構成員と協働して内容を検討しながら実施します。	
地区社協活動助成	地区社協活動の財源とするため、助成（区社協世帯会費還元金、共同募金配分金、賛助会費還元金、地区社協活動費、事業上乘せ補助金）を行います。	
地区社協研修	地区社協のあり方や本来目的を改めて確認するとともに、地区社協の組織強化や地域の活動・団体をつなぐ調整役等の人材育成につながるよう、研修を開催します。研修内容は地区社協分科会構成員、各地区社協役員、担い手等とともに、区内各地区の状況に応じて検討します。	
地区社協広報支援	地区社協の活動を広く区民に周知・報告するため、区社協ホームページに各地区社協ごとの活動紹介ページを掲載します。	
地区社協事業等への参加・支援（エリア会議含む）	地区社協の本来目的である『一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくり』を目指し、引き続き、地区担当制による地区社協への支援を行います。地域ケアプラザや行政等とも連携を図り、「鶴見・あいねっと支援チーム」も活用しながら、地区社協の運営・事業等に関する相談対応や出張講座等に取り組みます。	
賛助会費募集	区社協事業を広く区民へ周知し啓発をはかるとともに、区社協や地区社協の事業実施における資金確保のため、6月より区内にて募集活動を行います。また、賛助会員の新規加入や会費納入率の向上を目指し、効果的な賛助会費のPR方法について、地区社協分科会、事務局長会等の場を活用して継続的に検討を行います。	
生活支援体制整備事業	地域包括ケアシステムの主旨に基づき、住民主体の活動支援・養成を行います。区域全体では、NPO法人や社会福祉法人のみならず、民間企業を巻き込んだ取り組みを区役所・地域ケアプラザ・区社協で協働し進めていきます。また、地区域の取り組みについても引き続き地域ケアプラザと連携して事業を進めていきます。	市社協受託金

地域ケアプラザ コーディネーター 連絡会	地域ケアプラザコーディネーター（生活支援・地域交流）の情報交換や共通課題の共有と検討、研修の場として、月1回開催する連絡会で地域ケアプラザとともに事務局も分担しながら地域支援の進め方の検討をおこないます。また、障害児余暇支援事業等、協働による効果的な事業の実施について検討、実施します。	市社協補助金
包括職種連絡会 への参加	月1回開催されている地域包括支援センターの各職種（社会福祉士・保健師・主任ケアマネジャー）連絡会に参加し、各職種との情報交換や共通課題の共有と検討を行います。各職種主催の事業の計画等への立案に協力し、区社協からの情報提供を行います。	共同募金配分金
地域ケア会議への 参加	各地域ケアプラザで開催される個別地域ケア会議に積極的に参加し、地域課題の把握に努めます。その課題解決に向けて、地域ケアプラザや地域住民と協力しながら、解決に向けた話し合いの機会を設け、事業展開につなげていきます。	
その他各種機関 との連携	鶴見区事業所連絡会に継続加入し、区社協の役割を広く周知します。	会費
ボランティア等 住民活動の推進・支援		
相談・調整・登録	住民からの身近な相談が寄せられる相談窓口として、専任のボランティアコーディネーターを配置し、ボランティア相談への対応及びボランティア活動の促進を行います。 関係機関や施設、地域のボランティア団体との連携も踏まえ、ボランティアセンター機能の充実・強化を図ります。 ・ボランティア募集依頼・活動希望者の受付 ・ボランティア活動・行事保険に関する相談 ・機材貸出の相談・受付 ・情報の収集・整理 ・福祉機材の貸出 ・記録・統計・ケース会議(ボランティアコーディネーター会議)の開催 ・多様化するニーズの分析や課題検討を目的とした内部研修を開催し、コーディネートスキルの向上を図ります。	横浜市受託金・負担金
ボランティア講座、 研修	・ボランティアの発掘と育成を図るための講座を実施します。 ・新規および既存の登録者が継続的な活動につながるようフォローアップの一環として、ボランティア活動者交流会を開催します。	
ボランティア情報紙・ HPの充実	ボランティア情報紙「つるボラ情報」を年3回発行します。 ・内容：ボランティア募集情報、講座・イベント情報 など ・送付先：ボランティア登録者・地域ケアプラザ等関係機関など随時、区社協ホームページにおいて、ボランティア募集やイベント等の周知を強化していきます。	
食事サービス連絡会への 支援	食事サービス連絡会の創造性・独自性の発揮のため、円滑な自主運営の支援をしていきます。	
他機関（施設・区民活動センター等）との 連携	より地域の実情を反映できるよう、地域ニーズの収集・分析を行い、地域ケアプラザや区民活動センター等他機関との情報交換や連携を図ります。 区民活動センターと区福祉保健課と隔月で連絡会を開催し、情報交換からボランティア紹介まで協力体制をより強化していきます。	

ボランティア・市民活動団体分科会	ボランティア団体同士の連携を高めるため、定期的に分科会を開催します。 なお、分科会の開催にあたっては、効率的かつ運営に主体的な参画を得られるよう、会員とともに内容を検討し実施します。	会費・分担金
ボランティアセンター運営委員会	ボランティアセンター事業や善銀配分を適正に行うため、年3回程度運営委員会を開催します。 また、より透明性を高めるため、議事録をホームページ上で公開します。	ボランティア保険事務手数料
善意銀行運営	善意で寄せられる金品の受付業務を行います。配分についてはボランティアセンター運営委員会により適切に行います。 併せて、地域のイベント等でも募金箱の設置等積極的なPRを行い、善意銀行の理解を図り、寄付の確保に努めます。	善意銀行寄付金
鶴見区ふれあい助成金 つるみ善意銀行助成金	より豊かな市民社会の実現のために、市民の自発性のもと、鶴見区・横浜市内で行われる非営利な地域福祉推進事業や障害福祉推進事業を行っている団体に対し、助成を行います。また、周知を強化して地域での生活支援活動や集いの場などの活動支援の充実につなげます。	市社協補助金・善意銀行・共同募金配分金
年末たすけあい配分事業	区民から寄せられた年末たすけあい募金を財源として、区内の要援護者支援等をする団体に配分します。	共同募金配分金
福祉ニーズをもつ住民に対する事業		
障団連（障害児者団体連合会）支援	区内の障害児者支援の一環として、障団連が実施する事業への協力及び共催等を行ないます。	
鶴っこ部会への協力	障害児者に対する理解・協力が深められるよう、同連合会の鶴っこ部会が行う、障害者による手作り製品の販売支援を行います。また販売を通して事業所間のつながりを高めていきます。	
障害児余暇活動支援（つるみ・サマーフレンド）	学齢障害児の夏休み期間に余暇支援として「つるみサマーフレンド」を開催します。また参加するボランティアの育成を行います。 開催にあたって親の会、養護学校、特別支援学校のほか、地域ケアプラザ、NPO等関係団体との協働によりプログラムを展開していきます。また、担い手発掘のため企業、ボランティア団体等にも参画への働きかけを行っていきます。	
障害者週間キャンペーンへの協力	障害者週間にあわせ、区障団連との共催により啓発活動を実施します。区役所にて自主製品販売や展示等を行い、啓発資材の街頭配布を行います。また、地域ケアプラザなどとも連携しつつ、 ・実施予定日：12月2日～12月6日	共同募金配分金
ふれあい運動会	地域における障害児者と地域住民との交流と障害に対する啓発をはかるため障団連に共催し「ふれあい運動会」を実施します。 実施にあたっては、区障害児者団体連合会や青少年指導員連絡協議会・スポーツ推進委員等の関係団体や企業ボランティア等と協働で開催します。 ・実施予定日：11月上旬 ・実施予定場所：旧東海道公園	
地域自立支援協議会への参加	障害者支援が充実することを目的として、区内の地域作業所、入所施設、地域ケアプラザ、養護学校等で構成されている協議会で課題の共有をします。	

外出支援事業 区社協送迎サービス事業	<ul style="list-style-type: none"> ・一般交通機関による外出が困難な方に、ボランティアと協働しリフト付ワゴン車等による送迎サービスを提供し外出を支援します。 ・事業のありかたについて、委託元の横浜市とともに検討を進めてきた本事業における本会の役割や、区社協送迎サービス事業の今後について、介護保険サービスを始めた他の送迎サービス事業の状況を踏まえ、見直しを図ります。 	市社協受託金・善意銀行サービス利用料
移動情報センター	移動に困難を抱える障害のある方・ご家族等からの相談に応じて、支援制度の案内や、サービス事業所等の紹介・コーディネートを行います。併せて、障害のある方の付き添いを行うガイドボランティアの養成講座等を開催し、ガイドボランティアの推進を図ります、また、区内の移動支援を実施する団体とのネットワークづくりを行います。	市社協受託金 市補助金
生活困窮者支援 (食支援)	セカンド・ハーベスト・ジャパンとの連携に加えてより即応性、地域性及び個別性に密着した支援を行うべく、フードドライブの仕組みを、関係機関・地区との連携をとりながら構築していきます。	市社協補助金
子育て支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・区内のNPO法人と協働で、つるみ子どもの未来応援ネットワーク会議を開催し、こども食堂や学習支援等こどもの居場所に係る団体の横の繋がりの強化を図ります。 ・子育てに係る団体等の会議や連絡会への参画します。 	共同募金配分金
福祉保健活動拠点		
拠点管理・運営	鶴見区福祉保健活動拠点の管理運営を行います。利用調整会議を年1回開催し利用者のニーズを受けとめ、より一層使いやすい施設をめざします。契約等、各種事務についても円滑に行うとともに、利用者のさらなる満足度の向上につながるよう、必要な情報収集や課題等の解決に積極的に取り組みます。併せて機能向上のため、職員研修を実施します。	横浜市受託金・負担金

つながりのある地域づくり

福祉教育の推進		
福祉教育相談・調整	地域のボランティア・地域ケアプラザなどと協働し、区内の学校や企業、一般区民の福祉理解の向上をめざします。 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育相談 ・講師の紹介 ・福祉機材の貸出 ・福祉教育プログラムの企画・調整・実施協力 ・福祉教育通信を発信し、学校や地域の連携を深めます。 	市社協補助金・会費
学生ボランティアの育成・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・大学の授業の一環として毎年行われている横浜商科大学でのボランティア活動演習授業に協力するなど、大学生のボランティア活動の充実を図ります。事前説明会では、入り口としてより学生がボランティアを身近に感じてもらえるようロールプレイングや車いす体験などを実施しボランティア体験の充実につなげます。 ・中高校生のボランティア活動の支援を年間を通じて行います。 	
先生のための福祉講座	市社協・教育委員会主催の講座に、市内18区社協とともに参画します。学校等に対する区社協の支援・相談体制について周知します。	

災害時支援		
災害ボランティアネットワーク事業	<p>発災時に区役所等関係機関・ボランティアグループ、地域が連携して活動できる体制をつくるため「鶴見区災害ボランティアネットワーク」活動の充実をはかります。また、事業展開にあたっては、区役所及び地域防災拠点と連携していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアネットワーク運営委員会の開催 ・シュミレーション等研修の実施 ・災害ボランティア養成講座 ・防災拠点への協働等啓発の実施 	市社協補助金・災ボラ会費収入
災害時の情報・収集	<p>災害時における区社協の役割に関する体制の整備や更新を行うとともに、実際の災害を想定した災害ボランティアセンターを含めた連携体制について検討していきます。また、各地で起きた災害等の情報収集を行い、分析、発信及び日赤等義援金への協力を努めます。</p>	

必要な人に支援が届く仕組みづくり

権利擁護事業		
権利擁護事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者・障害者の金銭管理、財産預りサービスを行う日常生活自立支援事業の充実をはかります。 ・区役所・地域包括支援センター・施設・介護保険事業者など区域の相談機関の連携促進に取り組みます。関係機関との連携のもと利用者の状況や契約内容を定期的にモニタリングし、適切な成年後見制度への移行を視野に入れた支援を行います。 ・広く権利擁護に係る相談窓口として、区社協内各種事業と連携を強化するとともに、複雑・多様化するニーズを踏まえ、研修等スキルアップの機会として所内で事例検討会を実施します。 ・地域の会合やケアマネジャーの連絡会にて、必要に応じて権利擁護事業の説明を行い、普及・啓発を行います。 	市社協受託金 サービス利用料
市民後見人養成事業	<p>市あんしんセンターとともに引き続き市民後見人養成に協力します。</p> <p>区・ブロックごとのサポートネットの企画・立案を行います。また、各区に設置予定の権利擁護支援ネットワークの区協議会に参画し、成年後見制度の利用促進をすすめます。</p>	
貸付等生活支援事業		
生活福祉資金	<p>生活福祉資金・緊急小口資金・総合支援資金・不動産担保型生活資金の貸付、償還事務を行います。</p> <p>貸付・償還にあたっては、民生委員をはじめ、区役所等の関係機関、と連携も図りつつ、適切に行います。</p>	県社協受託金
交通遺児見舞金	<p>県社会福祉協議会と連携し、交通事故により保護者を失った遺児に対して援護金を交付します。</p>	県社協補助金・会費
災害見舞金	<p>火災、風水害等の災害により住家に被害を受けた罹災世帯に見舞金を支給します。</p>	共同募金配分金
緊急援護事業	<p>区役所と協働で、行旅人には交通費等を支給します。</p>	

広報・啓発事業		
広報紙（福祉つるみ）作成・発行	区民への福祉啓発・区社協PR・事業周知を目的として機関紙「鶴見区社協だより」を年2回発行します。（上半期：1回タウンニュース紙面買い上げ・下半期：全戸配布、17万部）	共同募金配分金
社会福祉功労者感謝会（社会福祉大会）	区内の福祉功労者への表彰状・感謝状を贈呈する「社会福祉功労者感謝会（社会福祉大会）」を、あいねっと推進フォーラムにて開催します。また、福祉の発展のために貢献された方の受賞を促進できるように各部会等で積極的にPRを行います。	会費・市社協補助金 共同募金配分金
ホームページ管理	区社協PRや事業周知、福祉啓発のため鶴見区社協ホームページの管理・更新を適宜行うとともに、アクセシビリティの向上を図り、誰にでもわかりやすい情報発信に努めます。	

区社協事務局の運営強化等

法人運営		
理事会・評議員会	本会の組織決定機関として、定期的に理事会・評議員会を開催します。	会費収入 市社協補助金収入等
監事監査	適正な組織運営を行うため、会員より選出された監事による監査を受けます。	
部会、分科会、委員会等	区社協の運営に関わる各種部会・分科会、委員会を開催します。 [部会] ・地域福祉団体部会／当事者団体部会／専門団体部会 [分科会] ・民生委員児童委員分科会 ・地区社協分科会【再掲】 ・自治連合会分科会 ・ボランティア・市民活動団体分科会【再掲】 ・障害福祉関係分科会 ・児童福祉関係分科会 ・高齢福祉関係分科会 [委員会] ・共同募金配分金事業助成審査会 ・ボランティアセンター運営委員会【再掲】 ・顕彰委員会 ・福祉つるみ編集委員会 ・評議員選任・解任委員会	
予算（予算管理）、決算、出納	法人の収支状況が厳しい中、より適正な予算執行を行い、経理事務の効率化をはかるため、インターネットバンキングや経理システムを活用します。また、安全で確実な出納と、窓口等取り扱い現金・金庫の管理を適正に行うため、現金取扱要領に基づく運用をしていきます。	
事業計画、事業報告	市・区域の地域福祉保健計画に基づき年度ごとの事業計画・報告書を作成し、以て本会の地域福祉推進・達成を目指した事業を実施します。	
法人登記、定款・諸規程管理	円滑で信頼のできる法人運営と充実した事業を効率的に進める基盤となる登記及び各種根拠規程を整備し上で、適切な事務執行を行います。	
個人情報保護	「社会福祉法人横浜市鶴見区社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程」に則り、適切な対応を行います。	

庶務、労務管理、文書管理	業務の効率化の一環として、状況に応じた事務改善を行います。	
会員／会費関係	区社協の経営基盤の強化および地域に対する社協活動の浸透を図るため、会員組織充実につとめます。	
苦情解決対応	区民からの意見や要望を受け入れやすい環境をつくるとともに、苦情をニーズとして受け止め、事業・サービスの質の向上に活かせるよう努めます。 また、館内にご意見箱を設置します。いただいたご意見は「ご意見コーナー」への貼りだしを行い、利用者へ周知します。	
コンプライアンスの取組強化	区社協には日常的に寄付金や募金が寄せられています。現金の管理については現金管理のルールを順守し、紛失や盗難のないよう事故や事務ミス防止に努めます。 また、法人事務の適正化に向けては、市社協との連携を密にして適切に対応します。	
調査・研究事業／その他		
鶴見区地域福祉保健計画（鶴見・あいねっと）の推進と策定	・鶴見区地域福祉保健計画「鶴見・あいねっと」について、住民参画と区・関係機関・施設等との協働により、第3期の推進、第4期（令和3～7年度）の策定を進めます。 ・年1回、区との共催による「鶴見・あいねっと推進フォーラム」を開催します。	会費収入 市社協補助金収入 共同募金配分金収入
共同募金	募金の趣旨のPRを行うとともに、年末たすけあい募金を適正に配分するため配分委員会を開催します。	共同募金会計に基づく
団体事務	次の社会福祉団体の事務局を運営し、連携強化により地域福祉の推進に努めていきます。 また、各団体の効率的な運営と区社協事務局との連携体制についても引き続き検討します。 ・共同募金会鶴見区支会 ・日赤鶴見区地区委員会 ・鶴見保護司会 ・鶴見区更生保護女性会 ・鶴見区更生保護協会 ・鶴見区遺族会	各種団体会計に基づく

令和2年度 鶴見区社協 地域支援方針

	区全体
	地域支援方針
区域	<p>地域支援の重点ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域支援の視点を単位自治会等のより小さいエリアごとの支援としながらも、生活支援体制整備事業等、地域での生活の基盤作りを引き続きCPとともに考え、足りないものを創出する。 ○共生社会にあたり、生活しづらさ、孤独といった地域の潜在リスクに区社協で食支援を進めるとともに、地域住民にリスクを実感してもらえる取り組みに力を入れる。 ○必要かつ先駆的な取り組みを見つけ、支援をすることで地域での新たな付加価値の醸成に努める。 ○上記推進にあたり、既存事業の見直しを図り、確実な人材運用へ繋げてゆく。
近隣・町内会エリア	<ul style="list-style-type: none"> ○改めて地区社協を身近事業推進のパートナーとして捉え、潜在課題を踏まえた見守り、支え合いの仕組みづくりを推進する体制を整える。 ○町内会エリアで、高齢者支援だけでなく障害児者や子育て、孤立やひきこもりといった現代的な生活課題にも目が向くよう、地域ケアプラザとともに支援の方向性を区内に厚く発信してゆく。 ○民生委員を「地区民児協」という枠だけでなく一人ひとりの支援の窓口としてとらえ、近隣・町内会エリアの課題解決に向けての必須パートナーとして協働していく。
地区社協エリア	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な地域での福祉の推進体として、見守り活動や潜在課題を顕在化していく活動や、効果的な広報など、地区社協あり方検討会(2年目)で提案していく。 ○地区での会合(地区社協・連合自治会・民児協)に出席し、区社協が行う支援の説明を絶えず行い、地域支援の取組の必要性を伝える。 ○地区社協助成金を活用して身近事業が広がるよう働きかける。
ケアプラザエリア	<ul style="list-style-type: none"> ○職種連携会議のメンバーに加わり、地域支援計画を絶えず見直していく。 ○市社協が運営するCPとの連携をもとに他法人運営CPとも体制整備を進める。 ○CPごとの特徴や職員のキャリア等を見極め、サポートの仕方を工夫する。 ○情報提供や関係者への働きかけなど「区社協だからできる事」を各職員が意識し支援にあたる。 ○生活支援COや地域活動交流COとの連携を踏まえ、まちづくり視点からの支援を丁寧に共有し取り組んでいく。

地区支援計画の作成にあたっては、各エリアの現状を踏まえ、地域支援方針を作成する。

- ①地域アセスメントを行い、地域支援における現状と課題を明らかにし、
- ②区域、近隣・町内会エリア、地区社協エリア、ケアプラザエリアの視点で地域支援方針を作成し、
- ③地域支援方針に従い区域の取組を計画し、
- ④地区ごとに近隣・町内会エリアの取組、地区社協エリアの取組と計画していく。(近隣・町内会エリアの取組については、出来る地区と出来ない地区が出てくる)
- ⑤ケアプラザエリアについては、複数の地区にまたがる取組みとなる

資金収支予算総括表

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
 事業：社会福祉事業
 拠点：法人運営及び区社協実施事業

(自) 令和2年04月01日
 (至) 令和2年04月01日

サービス区分	事業活動による収支			施設整備等による収支			その他の活動による収支			予備費支出(10)	当期資金収支差額合計(11) =(3)+(6)+(9)-(10)	前期末支払資金残高(12)	当期末支払資金残高(11)+(12)
	事業活動収入計(1)	事業活動支出計(2)	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	施設整備等収入計(4)	施設整備等支出計(5)	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	その他の活動収入計(7)	その他の活動支出計(8)	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				
法人運営	16,708,000	12,753,000	3,955,000	0	0	0	420,000	5,265,000	△4,845,000	2,310,000	△3,200,000	3,200,000	0
ボランティアセンター事業	160,000	243,000	△83,000	0	0	0	55,000	0	55,000	0	△28,000	28,000	0
地区社協活動支援事業	900,000	5,788,000	△4,888,000	0	0	0	4,888,000	0	4,888,000	0	0	0	0
福祉保健活動拠点運営	14,602,000	14,602,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
共同募金配分事業	12,947,000	16,817,000	△3,870,000	0	0	0	0	0	0	455,000	△4,325,000	4,325,000	0
善意銀行運営	3,000,000	0	3,000,000	0	0	0	0	4,088,000	△4,088,000	13,516,000	△14,604,000	14,604,000	0
送迎サービス事業	5,603,000	5,641,000	△38,000	0	0	0	0	0	0	319,000	△357,000	357,000	0
移動情報センター事業	9,726,000	10,426,000	△700,000	0	0	0	0	0	0	216,000	△916,000	916,000	0
権利擁護事業	602,000	602,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域福祉推進事業	732,000	734,000	△2,000	0	0	0	2,000	0	2,000	0	0	0	0
ふれあい助成金配分事業	4,789,000	8,877,000	△4,088,000	0	0	0	4,088,000	0	4,088,000	0	0	0	0
福祉基金	100,000	0	100,000	0	0	0	54,000,000	54,100,000	△100,000	0	0	0	0
合 計	69,869,000	76,483,000	△6,614,000	0	0	0	63,453,000	63,453,000	0	16,816,000	△23,430,000	23,430,000	0

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：法人運営

1 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	11,433,000	11,418,000	△15,000	
正会費収入	4,433,000	4,418,000	△15,000	
賛助会費収入	7,000,000	7,000,000	0	
分担金収入	1,501,000	1,501,000	0	
分担金収入	1,501,000	1,501,000	0	
経常経費補助金収入	287,000	287,000	0	
市社協補助金収入	287,000	287,000	0	
受託金収入	3,475,000	3,501,000	26,000	
都道府県社協受託金収入	3,475,000	3,501,000	26,000	
神奈川県社協受託金収入	3,475,000	3,501,000	26,000	
受取利息配当金収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計(1)	16,697,000	16,708,000	11,000	
< 支出 >				
人件費支出	6,551,000	6,551,000	0	
職員給料支出	700,000	700,000	0	
職員諸手当	700,000	700,000	0	
非常勤職員給与支出	5,786,000	5,786,000	0	
法定福利費支出	65,000	65,000	0	
事業費支出	1,166,000	1,222,000	56,000	
教養娯楽費支出	39,000	39,000	0	
消耗器具備品費支出	39,000	69,000	30,000	
消耗品費支出	39,000	69,000	30,000	
保険料支出	7,000	7,000	0	
諸謝金費支出	630,000	648,000	18,000	
旅費交通費支出	3,000	1,000	△2,000	
役職員旅費	3,000	1,000	△2,000	
印刷製本費支出	100,000	77,000	△23,000	
通信運搬費支出	299,000	319,000	20,000	
会議費支出	36,000	45,000	9,000	
手数料支出	13,000	17,000	4,000	
事務費支出	4,600,000	4,174,000	△426,000	
旅費交通費支出(事務費)	275,000	264,000	△11,000	
研修研究費支出(事務費)	30,000	22,000	△8,000	
事務消耗品費支出(事務費)	50,000	50,000	0	
事務消耗品費支出(事務費)	50,000	50,000	0	
印刷製本費支出(事務費)	50,000	50,000	0	
水道光熱費支出(事務費)	260,000	212,000	△48,000	
通信運搬費支出(事務費)	460,000	525,000	65,000	
会議費支出(事務費)	92,000	147,000	55,000	
業務委託費支出(事務費)	827,000	640,000	△187,000	
手数料支出(事務費)	32,000	11,000	△21,000	
保険料支出(事務費)	119,000	119,000	0	
賃借料支出(事務費)	1,357,000	1,199,000	△158,000	
租税公課支出(事務費)	131,000	59,000	△72,000	
保守料支出(事務費)	124,000	126,000	2,000	

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：法人運営

2 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
渉外費支出（事務費）	433,000	390,000	△43,000	
諸会費支出（事務費）	360,000	360,000	0	
分担金支出	785,000	787,000	2,000	
分担金支出	785,000	787,000	2,000	
負担金支出	19,000	19,000	0	
負担金支出	19,000	19,000	0	
負担金支出	19,000	19,000	0	
事業活動支出計(2)	13,121,000	12,753,000	△368,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	3,576,000	3,955,000	379,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
サービス区分間繰入金収入	590,000	420,000	△170,000	
その他の活動収入計(7)	590,000	420,000	△170,000	
< 支出 >				
サービス区分間繰入金支出	5,966,000	5,265,000	△701,000	
その他の活動支出計(8)	5,966,000	5,265,000	△701,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△5,376,000	△4,845,000	531,000	
予備費支出(10)	0	2,310,000	2,310,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△1,800,000	△3,200,000	△1,400,000	
前期末支払資金残高(12)	1,800,000	3,200,000	1,400,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：ボランティアセンター事業

3 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
経常経費補助金収入	97,000	60,000	△37,000	
市社協補助金収入	97,000	60,000	△37,000	
事業収入	51,000	51,000	0	
手数料収入	51,000	51,000	0	
負担金収入	52,000	49,000	△3,000	
負担金収入	52,000	49,000	△3,000	
負担金収入	52,000	49,000	△3,000	
事業活動収入計(1)	200,000	160,000	△40,000	
< 支出 >				
事業費支出	282,000	226,000	△56,000	
消耗器具備品費支出	32,000	37,000	5,000	
消耗品費支出	12,000	17,000	5,000	
器具什器費支出	20,000	20,000	0	
保険料支出	20,000	20,000	0	
諸謝金費支出	89,000	87,000	△2,000	
旅費交通費支出	3,000	2,000	△1,000	
委員等旅費	3,000	2,000	△1,000	
修繕費支出	10,000	0	△10,000	
通信運搬費支出	93,000	53,000	△40,000	
会議費支出	19,000	14,000	△5,000	
手数料支出	16,000	13,000	△3,000	
事務費支出	8,000	8,000	0	
諸会費支出(事務費)	8,000	8,000	0	
負担金支出	5,000	9,000	4,000	
負担金支出	5,000	9,000	4,000	
負担金支出	5,000	9,000	4,000	
事業活動支出計(2)	295,000	243,000	△52,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△95,000	△83,000	12,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
サービス区分間繰入金収入	56,000	55,000	△1,000	
その他の活動収入計(7)	56,000	55,000	△1,000	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	56,000	55,000	△1,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△39,000	△28,000	11,000	
前期末支払資金残高(12)	39,000	28,000	△11,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

サ区：地区社協活動支援事業

4 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
経常経費補助金収入	900,000	900,000	0	
市社協補助金収入	900,000	900,000	0	
事業活動収入計(1)	900,000	900,000	0	
< 支出 >				
事業費支出	8,000	12,000	4,000	
手数料支出	8,000	12,000	4,000	
助成金支出	6,510,000	5,776,000	△734,000	
助成金支出	6,510,000	5,776,000	△734,000	
助成金支出	6,510,000	5,776,000	△734,000	
事業活動支出計(2)	6,518,000	5,788,000	△730,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△5,618,000	△4,888,000	730,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
サービス区分間繰入金収入	5,618,000	4,888,000	△730,000	
その他の活動収入計(7)	5,618,000	4,888,000	△730,000	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,618,000	4,888,000	△730,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：福祉保健活動拠点運営

5 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
受託金収入	14,522,000	14,522,000	0	
市区町村受託金収入	14,522,000	14,522,000	0	
横浜市受託金収入	14,522,000	14,522,000	0	
負担金収入	150,000	80,000	△70,000	
負担金収入	150,000	80,000	△70,000	
負担金収入	150,000	80,000	△70,000	
事業活動収入計(1)	14,672,000	14,602,000	△70,000	
< 支出 >				
人件費支出	8,800,000	8,912,000	112,000	
職員給料支出	4,200,000	4,200,000	0	
職員俸給	3,400,000	3,400,000	0	
職員諸手当	550,000	550,000	0	
通勤手当	250,000	250,000	0	
非常勤職員給与支出	4,000,000	4,212,000	212,000	
法定福利費支出	600,000	500,000	△100,000	
事業費支出	5,847,000	5,465,000	△382,000	
水道光熱費支出	1,100,000	870,000	△230,000	
消耗器具備品費支出	724,000	428,000	△296,000	
消耗品費支出	474,000	293,000	△181,000	
器具什器費支出	250,000	135,000	△115,000	
保険料支出	19,000	19,000	0	
賃借料支出	145,000	132,000	△13,000	
諸謝金費支出	30,000	30,000	0	
印刷製本費支出	148,000	174,000	26,000	
修繕費支出	172,000	182,000	10,000	
通信運搬費支出	828,000	599,000	△229,000	
会議費支出	17,000	17,000	0	
業務委託費支出	1,979,000	2,359,000	380,000	
手数料支出	45,000	45,000	0	
租税公課支出	640,000	610,000	△30,000	
事務費支出	25,000	25,000	0	
福利厚生費支出(事務費)	25,000	25,000	0	
負担金支出	0	200,000	200,000	
負担金支出	0	200,000	200,000	
負担金支出	0	200,000	200,000	
事業活動支出計(2)	14,672,000	14,602,000	△70,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

サ区：福祉保健活動拠点運営

6 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：共同募金配分事業

7 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
經常経費補助金収入	13,150,000	12,860,000	△290,000	
共同募金配分金収入	13,150,000	12,860,000	△290,000	
一般募金配分金収入	10,756,000	6,053,000	△4,703,000	
年末たすけあい配分金収入	2,114,000	6,527,000	4,413,000	
たすけあい福祉資金配分金収入	280,000	280,000	0	
事業収入	110,000	87,000	△23,000	
参加費収入	110,000	87,000	△23,000	
その他の収入	100,000	0	△100,000	
雑収入	100,000	0	△100,000	
雑収入	100,000	0	△100,000	
事業活動収入計(1)	13,360,000	12,947,000	△413,000	
< 支出 >				
人件費支出	450,000	450,000	0	
非常勤職員給与支出	450,000	450,000	0	
事業費支出	5,898,000	5,143,000	△755,000	
消耗器具備品費支出	377,000	363,000	△14,000	
消耗品費支出	282,000	272,000	△10,000	
器具什器費支出	95,000	91,000	△4,000	
保険料支出	100,000	98,000	△2,000	
賃借料支出	400,000	420,000	20,000	
諸謝金費支出	483,000	359,000	△124,000	
印刷製本費支出	1,300,000	1,420,000	120,000	
通信運搬費支出	784,000	616,000	△168,000	
会議費支出	92,000	99,000	7,000	
業務委託費支出	1,687,000	1,090,000	△597,000	
手数料支出	62,000	65,000	3,000	
租税公課支出	3,000	3,000	0	
援護費・見舞金費支出	610,000	610,000	0	
分担金支出	570,000	500,000	△70,000	
分担金支出	570,000	500,000	△70,000	
助成金支出	10,880,000	10,724,000	△156,000	
助成金支出	10,880,000	10,724,000	△156,000	
助成金支出	10,880,000	10,724,000	△156,000	
事業活動支出計(2)	17,798,000	16,817,000	△981,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△4,438,000	△3,870,000	568,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

サ区：共同募金配分事業

8 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	1,392,000	455,000	△937,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△5,830,000	△4,325,000	1,505,000	
前期末支払資金残高(12)	5,830,000	4,325,000	△1,505,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

サ区：善意銀行運営

9 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
寄附金収入	3,000,000	3,000,000	0	
寄附金収入	3,000,000	3,000,000	0	
事業活動収入計(1)	3,000,000	3,000,000	0	
< 支出 >				
事業活動支出計(2)	0	0	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	3,000,000	3,000,000	0	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
サービス区分間繰入金支出	4,688,000	4,088,000	△600,000	
その他の活動支出計(8)	4,688,000	4,088,000	△600,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△4,688,000	△4,088,000	600,000	
予備費支出(10)	10,312,000	13,516,000	3,204,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△12,000,000	△14,604,000	△2,604,000	
前期末支払資金残高(12)	12,000,000	14,604,000	2,604,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

サ区：送迎サービス事業

10 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
受託金収入	3,803,000	3,803,000	0	
市社協受託金収入	3,803,000	3,803,000	0	
事業収入	2,000,000	1,800,000	△200,000	
利用料収入	2,000,000	1,800,000	△200,000	
事業活動収入計(1)	5,803,000	5,603,000	△200,000	
< 支出 >				
人件費支出	1,125,000	1,719,000	594,000	
職員給与支出	0	0	0	
非常勤職員給与支出	1,100,000	1,619,000	519,000	
法定福利費支出	25,000	100,000	75,000	
事業費支出	4,756,000	3,912,000	△844,000	
燃料費支出	520,000	490,000	△30,000	
消耗器具備品費支出	245,000	166,000	△79,000	
消耗品費支出	95,000	76,000	△19,000	
器具什器費支出	150,000	90,000	△60,000	
保険料支出	60,000	30,000	△30,000	
賃借料支出	1,080,000	825,000	△255,000	
車両費支出	443,000	300,000	△143,000	
諸謝金費支出	1,545,000	1,060,000	△485,000	
修繕費支出	188,000	203,000	15,000	
通信運搬費支出	190,000	201,000	11,000	
会議費支出	10,000	10,000	0	
業務委託費支出	96,000	96,000	0	
手数料支出	45,000	32,000	△13,000	
租税公課支出	334,000	499,000	165,000	
事務費支出	22,000	10,000	△12,000	
研修研究費支出(事務費)	10,000	10,000	0	
諸会費支出(事務費)	12,000	0	△12,000	
事業活動支出計(2)	5,903,000	5,641,000	△262,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△100,000	△38,000	62,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
サービス区分間繰入金収入	100,000	0	△100,000	
その他の活動収入計(7)	100,000	0	△100,000	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	100,000	0	△100,000	
予備費支出(10)	0	319,000	319,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	△357,000	△357,000	

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：送迎サービス事業

11 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
前期末支払資金残高(12)	0	357,000	357,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

サ区：移動情報センター事業

12 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
經常経費補助金収入	1,265,000	1,664,000	399,000	
市区町村補助金収入	1,265,000	1,664,000	399,000	
横浜市補助金収入	1,265,000	1,664,000	399,000	
受託金収入	7,842,000	8,062,000	220,000	
市社協受託金収入	7,842,000	8,062,000	220,000	
事業活動収入計(1)	9,107,000	9,726,000	619,000	
< 支出 >				
人件費支出	6,816,000	6,840,000	24,000	
職員給料支出	3,350,000	3,350,000	0	
職員俸給	2,700,000	2,700,000	0	
職員諸手当	400,000	400,000	0	
通勤手当	250,000	250,000	0	
職員賞与支出	800,000	800,000	0	
非常勤職員給与支出	2,066,000	2,090,000	24,000	
法定福利費支出	600,000	600,000	0	
事業費支出	2,261,000	3,216,000	955,000	
消耗器具備品費支出	153,000	150,000	△3,000	
消耗品費支出	103,000	100,000	△3,000	
器具什器費支出	50,000	50,000	0	
保険料支出	51,000	74,000	23,000	
諸謝金費支出	970,000	1,370,000	400,000	
旅費交通費支出	55,000	55,000	0	
役職員旅費	55,000	55,000	0	
印刷製本費支出	50,000	150,000	100,000	
通信運搬費支出	150,000	100,000	△50,000	
会議費支出	20,000	20,000	0	
広報費支出	50,000	50,000	0	
業務委託費支出	0	480,000	480,000	
手数料支出	120,000	125,000	5,000	
租税公課支出	642,000	642,000	0	
事務費支出	30,000	30,000	0	
福利厚生費支出(事務費)	20,000	20,000	0	
研修研究費支出(事務費)	10,000	10,000	0	
分担金支出	0	340,000	340,000	
分担金支出	0	340,000	340,000	
事業活動支出計(2)	9,107,000	10,426,000	1,319,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	△700,000	△700,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

サ区：移動情報センター事業

13 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	216,000	216,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	△916,000	△916,000	
前期末支払資金残高(12)	0	916,000	916,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

サ区：権利擁護事業

14 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
受託金収入	188,000	123,000	△65,000	
市社協受託金収入	188,000	123,000	△65,000	
事業収入	460,000	479,000	19,000	
利用料収入	460,000	479,000	19,000	
事業活動収入計(1)	648,000	602,000	△46,000	
< 支出 >				
事業費支出	642,000	598,000	△44,000	
消耗器具備品費支出	232,000	249,000	17,000	
消耗品費支出	70,000	54,000	△16,000	
器具什器費支出	162,000	195,000	33,000	
賃借料支出	50,000	49,000	△1,000	
諸謝金費支出	30,000	30,000	0	
旅費交通費支出	135,000	102,000	△33,000	
役職員旅費	135,000	102,000	△33,000	
通信運搬費支出	150,000	120,000	△30,000	
手数料支出	45,000	48,000	3,000	
事務費支出	6,000	4,000	△2,000	
研修研究費支出(事務費)	6,000	4,000	△2,000	
事業活動支出計(2)	648,000	602,000	△46,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
その他の活動収入計(7)	0	0	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区分別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：地域福祉推進事業

15 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
経常経費補助金収入	322,000	532,000	210,000	
市社協補助金収入	172,000	382,000	210,000	
神奈川県社協補助金収入	150,000	150,000	0	
受託金収入	200,000	200,000	0	
市社協受託金収入	200,000	200,000	0	
事業活動収入計(1)	522,000	732,000	210,000	
< 支出 >				
事業費支出	484,000	694,000	210,000	
消耗器具備品費支出	86,000	76,000	△10,000	
消耗品費支出	49,000	11,000	△38,000	
器具什器費支出	37,000	65,000	28,000	
諸謝金費支出	100,000	170,000	70,000	
印刷製本費支出	104,000	10,000	△94,000	
会議費支出	37,000	33,000	△4,000	
業務委託費支出	0	250,000	250,000	
手数料支出	7,000	5,000	△2,000	
援護費・見舞金費支出	150,000	150,000	0	
事務費支出	40,000	40,000	0	
旅費交通費支出(事務費)	40,000	40,000	0	
事業活動支出計(2)	524,000	734,000	210,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,000	△2,000	0	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
サービス区分間繰入金収入	2,000	2,000	0	
その他の活動収入計(7)	2,000	2,000	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,000	2,000	0	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

サ区：ふれあい助成金配分事業

16 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
經常経費補助金収入	6,438,000	4,789,000	△1,649,000	
市社協補助金収入	5,438,000	4,789,000	△649,000	
共同募金配分金収入	1,000,000	0	△1,000,000	
年末たすけあい配分金収入	1,000,000	0	△1,000,000	
事業活動収入計(1)	6,438,000	4,789,000	△1,649,000	
< 支出 >				
事業費支出	92,000	68,000	△24,000	
通信運搬費支出	0	10,000	10,000	
手数料支出	92,000	58,000	△34,000	
助成金支出	10,934,000	8,809,000	△2,125,000	
助成金支出	10,934,000	8,809,000	△2,125,000	
助成金支出	10,934,000	8,809,000	△2,125,000	
事業活動支出計(2)	11,026,000	8,877,000	△2,149,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△4,588,000	△4,088,000	500,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
サービス区分間繰入金収入	4,588,000	4,088,000	△500,000	
その他の活動収入計(7)	4,588,000	4,088,000	△500,000	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	4,588,000	4,088,000	△500,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

サービス区別 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
事業：社会福祉事業

サ区：福祉基金

17 / 17

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
受取利息配当金収入	300,000	100,000	△200,000	
事業活動収入計(1)	300,000	100,000	△200,000	
< 支出 >				
事業活動支出計(2)	0	0	0	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	300,000	100,000	△200,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	0	54,000,000	54,000,000	
福祉基金積立資産取崩収入	0	54,000,000	54,000,000	
福祉基金積立資産取崩収入	0	54,000,000	54,000,000	
H24ハマ債5(福祉基金)	0	54,000,000	54,000,000	
その他の活動収入計(7)	0	54,000,000	54,000,000	
< 支出 >				
積立資産支出	0	54,000,000	54,000,000	
福祉基金積立資産支出	0	54,000,000	54,000,000	
福祉基金積立資産支出	0	54,000,000	54,000,000	
H24ハマ債5(福祉基金)	0	54,000,000	54,000,000	
サービス区分間繰入金支出	300,000	100,000	△200,000	
その他の活動支出計(8)	300,000	54,100,000	53,800,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△300,000	△100,000	200,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

